

東京お茶の水ロータリークラブ



2023-24年度 RI 会長 ゴードン R. マッキナリー
世界に希望を生み出そう
 第 2580 地区ガバナー 栃木 一夫
 ロータリアンの心に火をつけよう

魅力あるクラブにするために
 行動しよう

2023-24年度 クラブ会長 牛島 聡

本日の卓話

退任の挨拶

牛島 聡会長・藤本 豊大幹事

クラブフォーラム クラブ戦略と戦略委員会について

司会進行	中野 広行会員
点鐘	牛島 聡会長
我らの生業	和田 夏彦会員
ニコニコボックス報告	中野 広行会員
会長報告	牛島 聡会長
幹事報告	藤本 豊大幹事
出席報告	中野 広行会員

ニコニコボックス

大原会員 本日もよろしくお祈りします。
 計 1,000 円 累計 647,500 円

会長報告 牛島 聡会長

・米山記念奨学会より、張 碧華会員に第 18 回米山功労者の感謝状が届きました。



幹事報告 藤本 豊大幹事

- ・6 月度新旧合同理事役員会の議事録を配布しました。
- ・次週 19 日(水)は休会、振替で 21 日(金)に、東京神田 RC との合同例会を行います。会場は、東京大神宮 マツヤサロン 4F「五十鈴の間」です。
- ・ロータリー希望の風奨学金へのご協力、ありがとうございました。

ロータリーの友 6 月号の紹介 高山 肇会員

6 月は「親睦強化月間」です。巻頭で、親睦活動の特集をしております。「広げよう！ロータリー親睦活動の輪」ということで、最初に「ロータリーの原動力は親睦です」という、ポール・ハリスが 100 年前に演説した内容が書いてあります。ドイツ系イギリス人のロータリアンがヘビーメタルのクラブも運営しており、その内容が書いてあります。これに呼応して、日本の 2 つのクラブの会長が、そのヘビーメタルのクラブに入り、国際的な親睦活動の中に入って一緒に行動しているそうです。様々なロータリー親睦活動グループのレビューが載っています。親睦活動グループをどのように打ち上げるかというのが、最初の定義のところに書いてあります。少なくとも 5 か国以上に跨り、25 人以上のメンバーがあれば国際ロータリーの中で親睦活動グループという定義が受けられるそうです。ぜひこれからのために、お茶の水 RC が提案し、国際ロータリーの中で活動できるようなチャンスがあるみたいですので、よく読んでいただければと思います。

牛島会長

前回から皆さんのご意見もあり、月 1 回ブックハウスカフェでの例会をクラブフォーラムとして、クラブの今後の在り方について皆さんと協議していく場にしたいと思っております。本来「クラブ戦略会議」という会がありますが、当初の企画したときの目的と、現在の地区もしくは RI から求められているものとの間に乖離があるので、一度解散し、新たにクラブとしての戦略委員会を立ち上げようということです。我がクラブはクラブ戦略委員会がありながら、その体をなしていませんでした。他クラブではどうなのかというところを土居さんからご説明お願いします。

土居会員

そもそも戦略計画とは何か、というところですが、ロータリーの会員が、世界的にも、日本でも 27、28 年前の 1996 年から減少していて、これを何とかしなければいけないと RI が必死になり、2005 年にこれを RI が主導していこう、となったのが戦略計画です。「戦略計画」という名称をなかなか日本人は受け入れないということもあり「長期計画」や「行動計画」に名前を変えていましたが、その流れとして既に 2005 年から動きがありました。何を目指しているかというところ「元気なクラブを作ろう」ということです。日本は、ピーク時 12 万人の会員がいましたが現在 8 万 4000 人、それ以降増えていません。会員が減ると人頭分担金が少なくなる、人頭分担金さえ入れれば良いというのが RI の考え、ロータリーの友 6 月号の 34 ページに、日本の RI 理事が、今回 RI が出した戦略計画の前倒しについて言及しています。「未来形成委員会」が RI 本部で作られ、ガバナー制度をやめて地域性にしようという動きを 1 年半前くらいに打ち出しました。とりあえず 2 地域、オーストラリアとニュージーランドの地域とイギリスで、今試験的に動き始めました。丸 5 年くらいやりますので、ガバナー制度がなくなるのは、今から 7 年後くらいにそうなるかもしれません。先日の地区大会で、2580 地区も地区行動計画を打ち出しました。資料をお配りしましたので参考にしてください。

海江田年度は、地区の行動計画に則って動く必要があり、地区の方向は、山田年度 2025-26 年度から採用されます。自分のクラブが自分のところでビジョンを持って、どういうクラブにしてくのか、というところを作る目的が、牛島会長が話をするクラブの戦略委員会です。お茶の水 RC も 30 年経ったクラブですから、他クラブが参考になるようになっていただきたいと思います。思いクラブフォーラムを行うことになりました。

牛島会長

RI からクラブ戦略のチームを作るように話があり、当クラブは入会 2 年未満の会員を中心に当初作りました。その時の主旨は、クラブの今後の在り方というよりは、新しく入った会員がロータリーとは何たるものを理解し、理解した上で将来 10 年先のクラブを背負っていく方をメンバーに、という意味で作りました。ところが、さらに現実的な方向性をクラブとして見出さなくては行けない、現状でいうと今年度 2 名入会しましたが 3 名退会し、実際 1 名減になります。今東京ドームホテルで、月 4 回やれない理由というのも、クラブの資金源の問題、それから会員の希望というのを受け入れた上で、本来であれば月 4 回のところを 2 回にしています。そのため、あるべき姿に戻すということを考えると、いきなりは難しいので、中期的であるところでのクラブの在り方を考えなくては行けない。それにあたって、健全な財政ということ、これは木宮会員が会長時代にずっと言っていました、クラブの財政の危機的状況を改善したい、それなら会員を増やすしかないということでした。会員を増やすために入会金はとらない、確かに入会金をとらなくなると会員が増えましたが、食費の値上げ等に対応するにあたって、現状で言えば、やはりニコニコボックスからのお金を回さないとクラブ運営できていない状況は変わらない、ということです。そのため、これからの戦略を考えた上の委員会というのを新たに立ち上げるとしたときに、私の意見ですが、誰かにリーダーになっていただいて、複数年度、定員メンバーでやっていくのがいいのではと思います。若いメンバーだけではなく、経験のある方と、中堅どころと、入ったばかりでよくわからない、という方も含めてです。5 年先、10 年先のクラブを考えると 65 才以下、10 年後は 75 才で、少なくとも 5~10 年間活躍していただける方にぜひ入っていただきたい、ということで、皆さんに検討していただく場したいと思います。前回と同様にグループ毎に協議していただき、どういう形で戦略メンバーを決めたらいいかという意見を各テーブルでお話いただきたいと思います。

もうひとつ決めなくては行けないことがありまして、新年行事の落語と干支学ですが、これは今まで 1 会員の好意でお金を出していただいて実行できているものです。干支学のほうは、甘えて継続させていただけないか、ご支援いただけないかと岡田会員からお願いしてほしいのですが、落語について、謝礼は戸部会員が補填されていましたが、年が変わって謝礼金を変更するわけにはいかず、クラブが急遽補填しました。現状の状況を考えてときにイレギュラーのものが定形化していいものか、ということで、来年の海江田年度の年度計画になりますが、これについての予算を含めてどうするかというのを決めたいと思います。この 2 点協議お願いします。

藤本幹事

やはり会員増強は、どういう場でも何度も言っていることではあります。「親睦」会いたい人がいるから来る、

居心地がいいから来る、というところは一致しております。今後について、新入会員の方から、どういうところを目指し、どういうところを期待して、RC に入会したのか、退会した方からはなぜ退会したのか、本当の理由をヒアリングして、真摯に対応を検討しなければならないのではないかと考えています。

海江田会員

戦略委員会のメンバーを決定する上で、まずは 3 年間の会長（現在、次年度、次々年度）をメンバーに入れ、プラスして、ロータリー歴の古い方 1 名、中堅 1 名、若手 1 名のグループにしては如何か、という意見がありました。他には、時間が取れる人が出ればいいのか、という意見もありました。40 代、50 代の若い会員と、RC に入会したという、入会予備軍の方との考えていることは近いので、その辺りを分析し、その部分をフォーカスして時間に使っていただければいいのではないかと思います。

西村会員

メンバーの選定方法について議論しました。均等にみんなが持ち回りするのがいいのではないかと、いろいろなやり方がありますが、くじ引きで最初 1 年~2 年任期で運営する方法もあるのではないかと思います。

牛島会長

お茶の水 RC は、一方向に引きずろうとする人が現状おらず、ミスリードがないだろうと考えると、くじ引きもありかなと思います。年令別で行い、誰がなっても恨みっこなしです。今日は第一歩ですが、来年度海江田年度でこれを具体化していかないと行けないので、今日を参考に、まず理事役員会、戦略委員会、設定していただけたらなと思っています。今日を通じて、皆さん協力して行けると思います。

直近の問題でいうと財政の問題もありますが、実際この近年、会長幹事人事に関しては、スムーズにきていました。以前それによって退会してしまう会員がいたり問題が起きたりしていましたが、やはり時間をかけてきちんと会長を選んでいけば、クラブ運営もできるし、長期的な考えでいうと、3 年先まで会長が決まっている方がいいと思います。山田年度の次の年が、お茶の水 RC で地区大会の幹事と、ガバナー補佐を出さなくては行けない 2 つのことがあります。当面地区大会でいうと、運営委員長を決めなくては行けないのですが、強制ではなく自主的でもなく、皆さんで協議しながら、やるという課題が直近でありますので、ぜひ中心メンバーになる方が、理事役員会であり、戦略委員会であってほしいかなとは思っています。

出席報告

会員数	39 名	ゲスト	0 名
出席	17 名	ビジター	0 名
Z O O M	2 名	合計	19 名

今後の予定

7/ 3 (水) (於)東京ドームホテル
「就任の挨拶」
海江田 健司会長・中野 広行幹事
7/10 (水) (於)東京ドームホテル・卓話未定
7/17 (水) 休会